

1 重点目標と施策体系

岐阜県の子どもたちを取り巻く現状と課題を踏まえた上で、岐阜県の子どもたちのよいところをさらに伸ばし、弱いところは補強するという視点に立って、次の7つの重点目標を掲げ、その達成を図るための教育施策を推進していきます。

重点目標

1

子どもたち一人一人に、確かな学力・健やかな体・豊かな心の調和を大切にした、きめ細かな教育を推進します

一人一人の子どもに応じたきめ細かな指導を行うことにより、学ぶ意欲を高め、基礎的な知識・技能の定着を図るとともに、個性の伸長を図ります。
生涯を通じて健康でいきいきとした生活を送ることができるよう、望ましい生活習慣・食習慣の確立や健康・体力の向上を図ります。
さまざまな集団の中で人と関わることで、コミュニケーションの充実を図り、望ましい人間関係をつくる力を養います。また、多様な体験活動・交流活動等を通して、人を思いやる心や命を大切にする心、自然を愛する心を養います。

- (1) 確かな学力の育成
- (2) 幼児期からの教育の充実
- (3) 心の教育の充実
- (4) 人権同和教育の推進
- (5) 豊かな体験活動の推進
- (6) いじめや問題行動の未然防止と早期対応、不登校児童生徒等への教育相談体制の充実
- (7) 健康・体力づくりの推進
- (8) 食育の推進
- (9) キャリア教育の充実
- (10) 産業教育の充実
- (11) 情報教育の充実
- (12) 環境教育の推進
- (13) 読書活動の推進
- (14) 国際理解教育の推進
- (15) 私立学校教育の振興

重点目標

2

子どもたちの成長をしっかりと支えられるよう、優秀な教員の確保と教員の資質や指導力の向上を図ります

教育水準を維持向上させるためには、優秀な教員の確保を図るとともに、教員の資質を高め、指導力の向上を図ることが不可欠となります。このため、教員採用選考や管理職登用、人事異動、勤務条件の在り方などについてさまざまな角度から改善の方策を検討します。

一人一人の教員の授業における教科指導力や、教育相談など生徒指導に求められる力、校務を遂行する力量などを高めるとともに、管理職の学校マネジメント能力等を高めるための研修の充実を図ります。

- (1) 優秀な人材確保のための教員採用選考の推進
- (2) 適材適所の人事システムの充実
- (3) 教員の資質と指導力の向上
- (4) 教員免許更新制の円滑な実施と内容の充実

重点目標

3

すべての子どもたちが、等しく安心して学べる教育環境づくりを進めます

障がいのある子どもたちや、経済的な理由等により修学が困難な子どもたち、外国人の子どもたちも含め、すべての子どもたちが、それぞれの将来の夢や目標に向かって安心して学べるよう、必要な支援を行います。

不登校を経験した後や、高等学校を中途退学した後に、学び直しをしたいという意欲が芽生え、学校生活への復帰を目指そうとする子どもたちが、いつでも「学びの再チャレンジ」ができる教育環境づくりを進めます。

- (1) 特別支援教育の充実
- (2) 外国人児童生徒の教育の充実
- (3) 学校施設の整備の推進
- (4) 学校の安全確保の推進
- (5) 修学支援の推進
- (6) 学びの再チャレンジができる教育環境づくり

重点目標

4

地域に根ざし地域の特色を生かした活力ある学校づくりを進めます

学校が、その教育活動をより豊かなものとしていくため、開かれた学校づくりを推進し、保護者や地域住民との連携・協力を一層図るとともに、校長のリーダーシップのもと、地域に根ざし、保護者や地域から信頼される確かな教育力をもつ学校づくりを進めます。

学校、家庭、地域が連携して、地域の自然や歴史、文化及び産業等に関する多様な学習活動を充実し、子どもたちに「ふるさと岐阜」への誇りと愛着をはぐくむ「ふるさと教育」を推進します。

- (1) 学校マネジメントの向上
- (2) 開かれた学校づくりと学校評価
- (3) 魅力ある学校づくり
- (4) ふるさと教育の充実
- (5) へき地教育の振興

重点目標

5

子どもたち一人一人の成長を一貫して見守り支援できるよう、学校種間の連携を図ります

子どもたち一人一人の心身の発達や学習の連続性を重視した教育活動が展開できるよう、幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校、高等学校と大学等といった学校種間の連携を図ります。

障がいのある子どもたちの教育にあたり、継続性・一貫性のある支援や指導を充実させるため学校種間の縦の連携を図るとともに、特別支援学校のセンター的機能を活用した各学校種との横の連携を推進します。

- (1) 幼稚園・保育所と小学校、小学校と中学校、中学校と高等学校との連携推進
- (2) 特別支援学校のセンター的機能を生かした、幼稚園・保育所、小・中・高等学校等との連携推進
- (3) 大学等との連携推進

* 岐阜県教育ビジョンでは、「幼稚園・保育所」を、認定こども園等を含む用語として使用しています。

重点目標**6**

家庭が子育てと教育の責任・役割を十分に果たせるよう、社会全体で家庭教育を支援し、その充実を図ります

子どもの教育については、その保護者が第一義的な責任を有するとの基本認識に立って、学校や教育委員会がPTAとの連携を一層深めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進を図る中で、企業や地域の関係団体が家庭教育の支援に積極的に取り組むことにより、社会全体で家庭の教育力の向上を図ります。

児童福祉部局と学校などの教育機関が、それぞれの専門性を発揮しながら一層の連携を図る中で相談機能等を強化し、子どもたち一人一人の自立に向けた支援を充実させます。

- (1) 地域や企業等との協働による家庭教育支援の充実
- (2) 教育と児童福祉との連携強化

重点目標**7**

多様な学びの場を広げ、社会全体で子どもたちをはぐくむ教育コミュニティづくりを進めます

学校、家庭、地域、企業等が連携して、社会全体で子どもたちをはぐくむ地域コミュニティづくりを県民総参加で進め、地域の自然や歴史、文化、伝統行事、人材、教育文化施設、産業などの身近な教育資源を有効に活用しながら、子どもたちに多様な体験活動の場や機会を広げていきます。

地域住民がボランティアとして、学校の教育活動を支援する体制づくりを進めます。また、学んだ成果を地域社会に役立てる「地域づくり型生涯学習」を推進し、生きがいづくりや社会参加を通じた自己実現を図るとともに、豊かで活力ある地域社会の実現を目指します。

- (1) 地域の教育力の向上
- (2) 地域と連携を図った防犯対策の充実
- (3) 規範意識の醸成
- (4) 青少年の健全育成の推進
- (5) 文化活動の推進
- (6) 文化財の保存・活用の推進
- (7) スポーツの振興
- (8) 「ぎふ清流国体」に向けた取組の充実
- (9) 生涯学習の推進